

I 平成30年度事業報告

(期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日)

1 総括

公益社団法人日本空気清浄協会の平成30年度の事業報告にあたり、会員皆様から多大なご協力を頂いたことを心より感謝いたします。

平成30年度末の会員内訳は正会員111名、特別会員62名、準会員(個人会員)236名でした。会計面では、収入は、約6,085万円で前年度比約6.3%の増収でした。内訳では、会費関係は対前年比1.8%の増収でした。試験粉体販売・広告収入・ISO収益が、昨年を下回りましたが、技術集会収益、委員会収益などが増収となり、堅調に推移しました。

支出は、約5,594万円で対前年度比約3.8%の減となりました。内訳では、試験粉体販売の減少に伴う仕入支払減、ISO関連費用、性能試験費用の減と事務所経費などの削減などが主な要因でした。

全体では、当期収支差額は約490万円の黒字でした。

なお、平成30年度に計画された事業は、すべて順調に実施されました。

2 当法人の現況に関する事項

(1) 資金調達等の状況

平成30年度において、資金調達及び設備投資等はありません。

(2) 直前3事業年度の財産及び損益の状況

区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 (当該事業年度)
経常収益	68,601,008	61,104,170	57,201,922	60,852,227
経常費用計	63,016,328	58,299,981	58,186,311	55,943,751
当期経常増減額	5,584,680	2,804,189	△984,389	4,908,374
正味財産期末残高	59,074,904	61,809,093	60,754,704	65,593,078

(3) 主要な事業内容

事業	主要な事業の内容
公益目的事業	<p>1. 研究大会 第35回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会を4月24日～25日に早稲田大学国際会議場にて開催した。 発表論文数61件、参加者数359名であり、例年通り盛況に開催された。</p> <p>招待講演①「PM_{2.5}の特徴と石炭燃焼による生体影響」 埼玉県環境科学国際センター 米持真一先生</p> <p>招待講演②「有機ELの現状と将来展望」 山形大学有機材料システムフロンティアセンター 城戸淳二先生</p> <p>招待講演③「真菌とヒトの健康障害：環境管理による対策の可能性」 帝京大学大学院 教授 槇村浩一先生</p> <p>2. シンポジウム、講座、セミナー等の開催 (1) シンポジウム 3回開催 11月8日開催「JIS B 9908-1～6の制定について」 11月13日開催 「新JIS B 9920「クリーンルームの浮遊粒子数濃度による空気清浄度の分類」 2月12日開催「動物実験施設を取り巻く環境とコンタミネーションコントロール」</p>

公益 目 的 事 業	<p>(2) 講座 2回開催 7月23日開催 「クリーンテクノロジー初級講座」 10月22日開催 「クリーンテクノロジー中級講座」</p> <p>(3) セミナー 3回開催 8月7日～9日開催 「第28回バイオハザード対策用クラスIIキャビネット現場設置検査技術研修セミナー」 10月29日～31日開催 「第29回バイオハザード対策用クラスIIキャビネット現場設置検査技術研修セミナー」 12月7日開催 「第14回バイオハザード対策用クラスIIキャビネット現場設置検査技術研修終了者5年目更新セミナー」</p> <p>(4) クリーンテクノロジー研究会 12回開催 東京 10回(5月、1月以外の毎月) 大阪 2回(10月、2月)</p> <p>3. 基準、規格、指針の作成 JISK3800 改正原案 JISB9908-1～6 制定原案 JISB9920-1、-2 制定原案 ISO/DIS14644-3 2(E)原案作成 公共建築工事標準仕様書(一次案、二次案の検討) 公共建築改修工事標準仕様書(一次案、二次案の検討) 公共建築設備工事標準図(一次案、二次案の検討)</p> <p>4. 性能試験の実施、機関誌の発行、図書の発行</p> <p>(1) 性能試験の実施</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr><td>フィルタ性能試験</td><td style="text-align: right;">2件</td></tr> <tr><td>ろ材燃焼試験</td><td style="text-align: right;">0件</td></tr> <tr><td>空気清浄機初期風量測定</td><td style="text-align: right;">4件</td></tr> <tr><td>運動機構からの発塵量測定</td><td style="text-align: right;">1件</td></tr> <tr><td>圧力損失のみ</td><td style="text-align: right;">8件</td></tr> </table> <p>(2) 機関誌の発行 「空気清浄」6回発行(隔月)</p> <p>(3) 図書の発行・販売</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr><td>JACA 指針</td><td style="text-align: right;">123冊</td></tr> <tr><td>機関誌「空気清浄」</td><td style="text-align: right;">24冊</td></tr> <tr><td>予稿集(研究大会)他</td><td style="text-align: right;">26冊</td></tr> </table>	フィルタ性能試験	2件	ろ材燃焼試験	0件	空気清浄機初期風量測定	4件	運動機構からの発塵量測定	1件	圧力損失のみ	8件	JACA 指針	123冊	機関誌「空気清浄」	24冊	予稿集(研究大会)他	26冊
フィルタ性能試験	2件																
ろ材燃焼試験	0件																
空気清浄機初期風量測定	4件																
運動機構からの発塵量測定	1件																
圧力損失のみ	8件																
JACA 指針	123冊																
機関誌「空気清浄」	24冊																
予稿集(研究大会)他	26冊																
収 益 事 業	<p>1. 試験粉体の販売 767.4 kg</p> <p>2. 展示会の開催(研究大会会場) 展示会出展社数 16社</p> <p>3. 図書斡旋 規格関係(JIS/ISO等) 12冊</p> <p>4. 証明書の発行 254件</p>																
そ の 他 の 事 業	<p>施設見学会の開催 7月5日 「羽田クロノゲート」 参加者 22名 11月1日 「豊洲スマートエネルギーセンター」 参加者 10名</p>																

(4) 会員に関する事項

種類	前年度末	当年度末	増減
正会員	108 社	111 社	3 社増
特別会員	63 名	62 名	1 名減
準会員	245 名	236 名	9 名減

(5) 職員に関する事項

(平成 31 年 3 月 31 日現在)

職名	氏名等	就任年月日	担当事務	備考
事務局長	猪原正泰	H24. 6. 1	全般	専務理事
一般事務	2 名		事務：委員会・研究大会・セミナーその他担当	

(6) 役員会等に関する事項

①常任理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果
H30. 5. 28	理事会提出議案の協議	可決
H30. 11. 19	同上	可決
H31. 3. 4	同上	可決

②定時理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果
H30. 6. 4	H29 年度事業報告及び決算の承認他	可決
H30. 11. 26	H30 年度上半期決算報告他	可決
H31. 3. 11	H30 年度決算見通し及び H31 年度予算案の承認他	可決

③臨時理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果
H30. 6. 20	会長、副会長、専務理事選定の件他	可決

④定時社員総会

開催年月日	議事事項	会議の結果
H30. 6. 20	H29 年度事業報告及び決算報告の件 規定改正に関する件他	可決

3 役員等に関する事項

(1) 理事

別紙「理事・監事名簿（平成 31 年 3 月 31 日現在）」による

(2) 監事

別紙「理事・監事名簿（平成 31 年 3 月 31 日現在）」による

(3) 退任した役員等

無し

(4) 役員等の報酬

区分	人数	報酬等の総額	備考
理事	29 人	7, 195, 000	
監事	2 人	18, 000	
合計	31 人	7, 213, 000	

- 注) 1 理事の報酬等の額には使用人兼務理事の使用人分給与は含まれていない。
 2 理事・監事の報酬等の総額は、平成28年6月22日の第51回定時社員総会において限度額が決められている。

以上

別紙「理事・監事名簿」

(平成31年3月31日現在)

	氏名	勤務先
会長	藤井修二	東京工業大学名誉教授
副会長	大重一義	日本エアータック(株)
常任理事	杉山訓樹	近藤工業(株)
〃	田中 勲	清水建設(株)
〃	加藤辰夫	進和テック(株)
〃	若山恵英	大成建設(株)
〃	五味 弘	高砂熱学工業(株)
〃	井上雅文	日本バイリーン(株)
〃	仲田幸博	ミドリ安全(株)
専務理事	猪原正泰	(公社)日本空気清浄協会
理事	加藤孝晴	(株)アクシー
〃	宮永栄治	(株)朝日工業社
〃	与謝国平	(株)大林組
〃	鳴戸宏太郎	(株)忍足研究所
〃	源野佳郎	金井重要工業(株)
〃	小林平和	(株)工研社
〃	飯嶋和明	三機工業(株)
〃	丸山宏樹	集塵装置(株)
〃	天野健太郎	(株)竹中工務店
〃	日下部 章	(株)ダン・タクマ
〃	海老根 猛	(株)テクノ菱和
〃	渡辺靖雄	東洋空気調和(株)
〃	鈴木弘樹	ニッタ(株)
〃	吉野英紀	日本エアークンジショナーズ(株)
〃	三宅祐二	日本カノマックス(株)
〃	山崎省二	(公社)日本空気清浄協会
〃	山口 健	日本無機(株)
〃	松埜周一郎	富士電機(株)
〃	近藤 郁	リオン(株)
監事	柳 宇	工学院大学
〃	野尾 真	日本スピンドル製造(株)

(事業報告の附属明細書)

1. 委員会活動

1.1 総務・財務委員会

- (1)委員長：大重 一義 氏（日本エアーテック(株)、副会長）
 (2)メンバー： 8 名
 (3)開催日および議題

回	開催日	議 題
30.1	H30.5.21	1)平成29年度決算の件 2)会員の入退会の件 3)その他
30.2	H30.11.12	1)平成30年度中間決算の件 2)会員の入退会の件 3)その他
30.3	H31.2.25	1)平成30年度第3四半期決算の件 2)平成31年度予算案の件 3)その他

1.2 事業委員会

- (1)委員長：柳原 茂 氏（東洋熱工業(株)）
 (2)メンバー： 13 名
 (3)開催日及び議題

回	開催日	議 題
30.1	H30.6.21	1)各事業の実施報告 2)実施計画の審議 3)その他
30.2	H30.10.18	1)各事業の実施報告 2)実施計画の審議 3)その他
30.3	H31.3.14	1)各事業の実施報告 2)実施計画の審議 3)その他

(4)各種委員会活動

1)講座・シンポジウム等

開催内容	期日	会場(場所)	参加数
クリーンテクノロジー初級講座	H30.7.23	連合会館	28名
クリーンテクノロジー講座	H30.10.22	連合会館	23名
シンポジウム	H30.11.8	連合会館	43名
	H30.11.13	連合会館	39名
	H31.2.12	連合会館	22名
見学会	H30.7.5	羽田クロノゲート	22名
	H30.11.1	豊洲スマートエネルギーセンター	10名

2)クリーンテクノロジー研究会

- (a)座長：川又 亨 氏（日本エアーテック(株)）
 (b)メンバー： 8 名
 (c)東京
 ・開催：1回/月 第1水曜日(5月、1月は除く)
 ・場所(講義)：320～329 連合会館(お茶の水)
 (d)関西
 ・開催：10月、2月

・場所(講義)：25～26回 新大阪ブリックビル(大阪市)

1.3 技術委員会

(1)委員長：田村 穂氏((株)朝日工業社)

(2)メンバー：17名

(3)開催日および議題

回	開催日	議 題
30.1	H30.5.29	1)第35回研究大会の反省 2)第36回研究大会について 3)委員会年間スケジュール 4)委員会報告 5)その他
30.2	H30.7.10	1)招待講演内容等意見聴取 2)論文募集要項検討 3)委員会報告 4)その他
30.3	H30.8.28	1)招待講演内容等意見聴取 2)大会での担当委員の決定 (プログラム、講演/シンポ、展示/プレゼン) 3)委員会報告 4)その他
30.4	H30.10.2	1)招待講演者決定 2)展示・プレゼン募集の検討 3)ポスターデザイン案の検討 4)委員会報告 5)その他
30.5	H30.11.7	1)展示・プレゼン募集の決定 2)ポスターデザイン案の決定 3)論文募集状況の確認 4)委員会報告 5)空気清浄士認定制度の件 6)その他
30.6	H30.12.11	1)論文募集状況の確認 2)展示・プレゼン応募状況の確認 3)委員会報告 4)空気清浄士認定制度の件 5)その他
30.7	H31.1.16	1)プログラム原案の確認 2)展示・プレゼン応募状況の確認 3)委員会報告 4)空気清浄士認定制度の件 5)その他
30.8	H31.2.13	1)プログラム最終案検討(座長込で調整) 2)展示・プレゼンの確認 3)空気清浄士認定制度の件 4)その他
30.9	H31.3.19	1)第36回研究大会の準備確認(準備日、段取り等)、最終調整 2)委員会報告 3)その他

(4)第35回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会

(a)期日：平成30年4月24日～25日

(b)会場：早稲田大学国際会議場(東京都新宿区)

(c)発表論文数：61件

(d)参加者数：359名

(e)併設展示会：カタログ展示(16社)

(f) 会長賞・会長奨励賞

- ・ 研究大会会長賞
ー ナノファイバー複合エアフィルタろ材の開発および性能評価 ー
柳岡直樹、西谷 崇、富岡孝宏（日本バイリーン(株)）
- ・ 研究大会会長奨励賞
ー 住宅室内における超微粒子の実態と調理による影響評価 ー
古谷めぶき、鍵 直樹（東京工業大学）
ー 二酸化塩素ガスを用いた微生物除染特性の把握 ー
荒川宏樹、高橋秀人（高砂熱学工業(株)）
- ・ 技術賞
ー インクジェットエアロゾル発生器を用いたマイクロメートル粒径域に
おける光散乱式気中パーティクルカウンタの粒子計数効率の評価 ー
飯田健次郎、桜井 博（産業技術総合研究所）、伊藤文成（宇宙航空
研究開発機構）

(5) 各種委員会活動

1) 国土交通省共通仕様書検討委員会

- (a) 委員長：加藤 辰夫 氏（進和テック(株)、理事）
- (b) メンバー： 15 名
- (c) 開催日および議題 開催なし
- (d) その他
公共建築工事標準仕様書（一次案、二次案の検討）
公共建築改修工事標準仕様書（一次案、二次案の検討）
公共建築設備工事標準図（一次案、二次案の検討）

2) バイオハザード対策専門委員会

- (a) 委員長：宮田 博規 教授（産業医科大学）
- (b) メンバー： 17 名
- (c) 開催日および議題

回	開催日	議 題
80	H30. 7. 13	1) 審議事項 ① セミナー開催(8/7~9)の準備：プログラムの変更 ② 10月29~31日開催の案内 ③ 更新セミナー(12月) ④ 形式検査データの有効期限：6ヶ月以内、連続する最低2台 2) その他
81	H31. 1. 18	1) 審議事項 ① セミナー結果報告（8月、10月） ② 更新セミナー(12月)結果報告 ③ 2019年度のセミナーの計画 2) JISK3800 改正の件 3) その他

(d) その他

- ・ 第28回バイオハザード対策用キャビネット現場設置検査技術研修セミナー
日時：平成30年8月7日（火）～9日（木）
場所：タワーホール船堀
参加： 24 名
- ・ 第29回バイオハザード対策用キャビネット現場設置検査技術研修セミナー
日時：平成30年10月29日（月）～31日（水）
場所：タワーホール船堀
参加： 23 名
- ・ 第14回バイオハザード対策用クラスIIキャビネット現場設置検査技術
研修修了者5年目更新セミナー
日時：平成30年12月7日（金）

場所：タワーホール船堀

参加： 57 名

3) クリーンルーム省エネルギー委員会

(a)委員長：鈴木 宏和 氏 ((株)熊谷組)

(b)メンバー： 17 名

(c)開催日および議題 開催なし

(d)その他の会合：なし

4) ISO/TC209/国内委員会

(a)委員長：藤井 修二 名誉教授 (東京工業大学、会長)

(b)メンバー： 26 名

(c)開催日および議題

	回	開催日	議 題
本委員会	30.1	H30.9.6	1)各 WG の現状報告及びハーグ会議の件 2)ISO14644-3 改訂案の状況 3)新 JISB9920-1,2 制定 (案) 報告 4)その他
幹事会	30.1	H30.8.24	1)ISODIS14644-3 のコメント対応 2)その他

5) ISO/TC142国内委員会

(a)委員長：大谷 吉生 教授 (金沢大学)

(b)メンバー： 48 名

(c)開催日および議題

回	開催日	議 題
30.1	H30.8.29	1)TC142 北京会議の件 2)各 WG の状況説明 3)その他
30.2	H30.10.10	1)TC142 北京会議の報告 2)その他

(d)分科会開催日および議題

●WG 8

(a)委員長：長谷川麻子 准教授 (熊本大学)

(b)メンバー： 9 名

(c)開催日および議題

回	開催日	議 題
30.1	H30.5.18	1)ISO/TC142 の投票について (投票 ISO 10121-2:2013 締切 6月4日) 2)その他

6) JIS K 3800(2009)バイオハザード対策用クラスIIキャビネット改正原案作成委員会

(a)委員長：宮田 博規 教授 (産業医科大学)

(b)メンバー： 24 名

(c)開催日および議題

	回	開催日	議 題
分科会	4	H31.3.22	1)JIS K3800 2009 改正案コメント協議 2)その他

7) JIS B 9908-1~6改正原案作成委員会

(a)委員長：大谷 吉生 教授 (金沢大学)

(b)メンバー： 21 名

(c)開催日および議題

	回	開催日	議 題
本委員会	3	H30. 4. 26	1)開会 2)委員長挨拶 3)JISB9908-1,-2,-3,-4,-5,-6 原案作成委員各リーダーからの原案及び解説の説明 4)その他

8) JIS B 9920改正原案作成委員会

- (a)委員長：藤井 修二 名誉教授（東京工業大学、会長）
(b)メンバー： 18 名
(c)開催日および議題

	回	開催日	議 題
本委員会	3	H30. 6. 21	1)委員長挨拶 2)JISB9920-1 原案説明 3)JISB9920-2 原案説明 4)今後のスケジュール 5)その他
分科会	10	H30. 5. 31	1)JISBB9920-1, 2 コメント確認修正 2)その他

9) IAG標準化委員会

- (a)委員長：飯田健次郎（国立研究開発法人産業技術総合研究所）
(b)メンバー： 5 名
(c)開催日および議題

回	開催日	議 題
2018. 1	H30. 7. 11	(キックオフ会議)
2018. 2	H30. 9. 20	1)現在の進捗状況 2)TC24/SC4/WG9 上海会議準備の件 3)NDA の件 4)アズビルの特許の件 5)バイオパーティクルカウンタの評価日程について 6)その他
2018. 3	H30. 11. 29	1)現在の進捗状況 2)TC24/SC4/WG9 上海会議の件 3)TSI Biotrak 評価の進捗について 4)ISO 追補提案の内容についての議論 5)その他

(6) 空気清浄・コンタミネーションコントロール機器出荷実績調査

- ・集計期間 自平成29年4月1日至平成30年3月31日を調査し、結果を参加会社に報告した。

(7) 平成30年度 試験用粉体の斡旋実績

- ・総計 767,4kg

1.4 出版委員会

- (1)委員長：田村 一 氏（(株)テクノ菱和）
(2)メンバー： 8 名
(3)開催日および議題 開催なし

(4) 機関誌編集委員会

- 1)委員長：柳 宇 教授（工学院大学）
2)メンバー： 14 名
開催： 6 回
3)「空気清浄」の発行（56巻1号より6号まで発行）
56巻1号（5月発行） 特集 微生物迅速測定法
講座 シミュレーション（第4回）
56巻2号（7月発行） 特集 ナノファイバーのエアフィルタへの適用技術

- 講座 シミュレーション (第5回)
 56巻3号(9月発行) 特集 粒子計測
 講座 シミュレーション (第6回)
 56巻4号(11月発行) 特集 特殊空間での空気清浄
 56巻5号(1月発行) 特集 換気用全熱交換器
 講座 産業空調・空気清浄 (第1回)
 56巻6号(3月発行) 特集 第35回研究大会発表解説

1.5 空気清浄装置性能評価委員会

- (1)委員長：山崎 省二 氏 (理事)
 (2)メンバー： 6 名
 (3)開催日および議題

回	開催日	議 題
30.1	H30.6.25	1)依頼試験結果について 2)その他
30.2	H31.1.9	1)依頼試験結果について 2)その他

- (4)平成30年度 性能評価対象検体 15検体

1.6 ISO/TC209、ISO/TC142の現状

- (1)ISO/TC209「クリーンルーム及び関連制御環境」
 a)委員長：藤井 修二 名誉教授 (元東京工業大学) 会長
 b)経済産業省の国際幹事等国際会議派遣事業に選定
 c)TC209の現状
- ISO 14644-3：藤井修二委員長がコンビーナとして活動している。
 - 6/4 ISO DIS 14644-3 投票
 - 6/4 SR IS014644-10(2013) 投票
 - 6/4 SR IS014644-5(2004) 投票
 - 6/4 SR IS014644-8(2013) 投票
 - 6/4 SR IS014644-9(2012) 投票
 - 7/24 ISO DIS14644-16 投票
 - 8/7 ISO FDIS14644-12 投票
 - 8/8 ISO PWI14644-17 投票
 - 8/28 ISO NP14644-4(Ed2) 投票
 - 3/4 SR IS014644-7(2004) 投票
 - 3/29 ISO CD14644-17 投票
- (2)ISO/TC142「空気及びその他ガスの清浄化装置」
 a)委員長：大谷 吉生 教授 (金沢大学)
 b)経済産業省の国際幹事等国際会議派遣事業に選定
 c)TC142の現状
- 4/29 ISO PWI16313-1 投票
 - 5/7 CIB WG3 Convenor 投票
 - 5/31 ISO CD15727 投票
 - 6/4 SR IS029462(2013) 投票
 - 6/4 SR IS010121-2 (2013) 投票
 - 7/2 ISO CD22031 投票
 - 8/16 ISO CD15714 投票
 - 8/31 CIB Revision 投票
 - 9/3 SR IS029461-1(2013) 投票
 - 10/19 ISO FDIS21083-1 投票
 - 11/26 CIB ISODTS21083-2 投票

- 2/28 CIB Revision of ISO 1 6890-1 投票
- 2/28 CIB Revision of ISO 1 6890-2 投票
- 2/28 CIB Revision of ISO 1 6890-4 投票
- 2/28 CIB ISODTS21083-2.2 投票
- 3/4 ISO NP10121-3 投票

(3) 国際会議出席状況

ISO/TC	WG	開催日	開催地	出席人数
209	3	H30. 8. 30～31	ロンドン/イギリス	1
	3/13/14/Convenor/全体	H30. 9. 23～10. 2	ハーグ/オランダ	1
142	2/3/4/8/9/10/11/12/13/全体	H30. 9. 18～21	北京/中国	3

2. 共催・協賛・後援事業

平成30年度中に共催・協賛・後援した事業は次の通り

件名	名称	主催	日時	会場
共催	① 第35回エアロゾル科学・技術研究討論会	日本エアロゾル学会	H30.7.31～8.2	名古屋大学 東山キャンパス
協賛	① 平成30年度初級技術者のための研修会	(公社)空気調和・衛生工学会	H30.4.16～20	石垣記念ホール
	② 第52回空気調和・冷凍連合講演会	(公社)日本冷凍空調学会	H30.4.18～20	東京海洋大学
	③ 平成30年度中堅技術者のための研修会	(公社)空気調和・衛生工学会	H30.5.16～ H31.2.20	空気調和・衛生工学会 会議室
	④ ANEX2018 ーアジア不織布産業総合展示会・会議ー	日本不織布協会 アジア不織布協会	H30.6.6～8	東京ビックサイト
	⑤ 平成30年度 初級技術者のためのステップアップ研修	(公社)空気調和・衛生工学会	H30.7.5～6	空気調和・衛生工学会 会議室
	⑥ 第28回環境工学総合シンポジウム2018	(一社)日本機械学会	H30.7.11～12	早稲田大学
	⑦ 平成30年度 技術講演会 「健康で生産性の高いオフィスの環境設計 ー働き方改革の実現に向けてー」	(公社)空気調和・衛生工学会	H30.7.13	空気調和・衛生工学会 会議室
	⑧ 日本混相流学会混相流シンポジウム2018	日本混相流学会	H30.8.8～10	東北大学
	⑨ 第31回におい・かおり環境学会	(公社)におい・かおり環境協会	H30.8.30～31	千葉工業大学
	⑩ 危機管理産業展2018	(株)東京ビックサイト	H30.10.10～12	東京ビックサイト
	⑪ 第35回ニュームップレンテクノロジーシンポジウム2018	(一社)日本能率協会	H30.10.29～11.1	品川フロントビル
	⑫ 第58回日本労働衛生工学会	日本労働衛生工学会	H30.11.14～16	富山国際会議場
	⑬ Japan Home&Building Show2018	(一社)日本能率協会	H30.11.20～22	東京ビックサイト
	⑭ HOSPEX Japan 2018	(一社)日本医療福祉設備協会 (一社)日本能率協会	H30.11.20～22	東京ビックサイト
	⑮ 国際粉体工業展東京2018	(一社)日本粉体工業技術協会	H30.11.28～30	東京ビックサイト
	⑯ 平成30年度セミナー「環境に寄り添う建築」	(公社)空気調和・衛生工学会	H31.2.13	空気調和・衛生工学会 会議室
後援	① ビル空気環境表彰制度	(一社)日本空調システム クリーニング協会	H30.6.5	ルポール麹町
	② 平成30年室内環境学会学術大会	(一社)室内環境学会	H30.12.6～7	東京工業大学
	③ 第46回建築物環境衛生管理全国大会	(公社)日本建築衛生管理 教育センター	H31.1.24～25	(一財)日本教育会館
	④ 室内環境学会講演会	(一社)室内環境学会	H31.2.22	幕張メッセ
	⑤ 「日本建築学会環境基準 室内の臭気に関する 対策・維持管理基準」改正講習会	日本建築学会	H31.2.25	建築会館ホール